

2025年度 学校関係者評価報告書

常翔学園中学校・高等学校

2025年度の学校自己評価に基づき、学校関係者評価委員の方々から評価と提言を頂きましたので報告いたします。

＜学校関係者評価委員会＞

委員会は後援会会長・後援会副会長（2名）・卒業生(2名)の5名の方で構成されています。

学校関係者評価委員の評価と提言

学校運営に関すること

○在職期間の長短に関わらず働く教職員全ての方々が常翔学園を好きになってもらうことが学校運営向上につながるのではないかと思います。

○初任者のサポート状況が、若干の改善で相変わらず低いです。毎年気になる項目です。若手教員のサポートを充実していただきたいです。生徒への影響が心配です。また、学校運営に関して関心を持つ若手が増える事を願います。全体的に学校運営は上手くいっているように伺えるので、引き続き取り組んでいただきたいです。

○初任者のサポートはここしばらく低い評価が続いています。同時に中間、ベテラン層への教育も充実させることも必要だと思います。教育という財産を生徒に提供している、またその評価を保護者がしているという自覚を持つことも大切です。限られた時間の中で難しい側面もあるとは思いますが継続的に取り組んでください。また、卒業後も訪れたくなる、自分の子供にも通わせたいと思えるような学校づくりを期待しています。

○初任者のサポートは今後も重要な課題であると考えますが、長期在職教職員の方々の負担増にも気を配っていただきたいです。

○「働き方改革」の必要性が叫ばれる中、現場の負担が特に大きい教育業界にありながらいろいろな手を打たれておられ頭が下がります。ただ、「建学の精神・愛校心」「中学校・高校の経営」「学園の各組織」のポイントが低いのは「常翔学園とは何か」という根本に直結すると思うので、お忙しい中ではあるが改善いただきたいと思う。

○例年ですが、この項目に関する意識がかなり低下していると思われる。教員は、個人での担当クラスのための指導だけと思われていると考えます。会議の有効性を活かし、中間管理職、管理職候補の育成に今後期待したい。教職員の意識改革が必要。

教務・教科指導に関すること

○教員一人一人の教科の指導等は、自己採点の評価が高すぎると考えます。

○先日ニュースでも取り上げられていたが、教科指導を行う上で無い時間をどう有効活用し生徒に還元するかを、学園内外で意見交換し積極的に行っていただきたい。

○全体的に評価が安定していると思います。人権教育やスポーツ・芸術文化の分野については高く評価されており、日々の教職員の皆さんの努力が伺えます。中学校で人権教育を取り入れる点については徐々に結果が表れてくると信じます。行事や校外活動を通じて様々な方との交流する中で大切なものを得ることも多いです。継続して注力いただきたい部分です。

○知識を詰め込む勉強をすることばかりではなく、普段なかなか見る機会のない芸能鑑賞や校外学習など、体験学習にも力を入れていただき感謝しております。

○毎年スポーツ、芸術文化活動を積極的に行っていることは、本当にとってもありがたいです。学校関係者の努力の賜物です。昨今の課題である、生徒の思考力、判断力、表現力を向上させる教育に今以上な力を入れていただきたいです。

イノベーション教育に関すること

○ICT教育が浸透していることがうかがえ、どのような状況になっても授業が行える体制が安心材料のひとつです。ただ、先生方で指導の差が出ているように見受けられるのでなるべく差がでないよう工夫が必要かと思います。

○ICTを積極的に取り入れ、座学だけではない授業を展開されておられるので、引き続き積極的に展開していただきたい。若い時から国外の人やモノに触れることも大変良いと思うので、こちらでも積極的に展開していただきたい。

○アクティブラーニング形式やグループ学習などの生徒主体の授業も増えていることは将来の人財を育てるきっかけになると思います。自らの行動が増え人の事も考え、場合によりリーダーシップをとることや、フォローすること等いろんなことが学べます。実社会では与えられた知識よりも自身で得た経験がものを言います。生徒が様々なことに挑戦できる教育環境を整えていることは大変素晴らしいと思います。

○新しい教育への取り組み、国際理解・交流については、各先生方の努力がうかがえます。

○新しい教育への取り組みに力を入れていることを感じております。生徒たちに広い視野で物事を見ることができるよう、これからも国際交流に一層力を入れていただきたいです。

生徒支援に関すること

○「いじめ」や「情報モラル」など、難しい課題が山積していると思うが、学校内だけでなく家庭との連携も大事であると思う。学年集会や懇談会なども用いて情報の発信や収集を行っていただきたい。

○教職員が生徒の事を考え指導されていると思われる。

○情報モラルの指導に関しては特に重点的に行っていただきたいと思います。SNSでのトラブル、スマホ依存の怖さ、セルフコントロール等、自分事として考えることができるよう繰り返し指導していただきたいと思います。

○情報モラルの重要性を学校一丸となって、もっと取り組んでもらえることを願います。

○ボランティア活動に関する評価が低下している点は非常に残念に感じます。ボランティア活動を通じて知らない人との関わり方や相手を観察してどのように振舞うのかベストなのか？すこしの気遣いがおのずと身につくと思います。皆が普段から自然に振舞える学校になればいいと思います。卒業生や地域の行事にお手伝い等で参加しているいろんな方とお話しすることも経験になると思います。

進路支援に関すること

○学年に応じた支援が学校側と生徒側で思うところに差があるように感じます。もう少し生徒が興味をもつような仕掛けや工夫が必要かと感じます。

○生徒の実力を高めて上位の大学、というだけでなく生徒本人の性格や将来等も勘案いただき、寄り添った支援をこれからも続けていただきたい。また、学園内大学の良さをもっとアピールしていただきたい。

○進路指導については、生徒に適合した指導がなされていると考えます。内部進学については毎年内部進学者が増える事を期待します。

○ブランディングのためには国公立大学や難関私立大学への進学も大切ですが、内部進学にも注力いただいているのが伺えます。それぞれ異なる特色を持った3大学がありますので1年次から各大学の説明会やキャンパスツアーを実施し自分の行きたい学部学科とその特色に理解を深めることは学校運営自体に直接かわることだと思います。保護者への理解が内部進学への後押しにつながることも事実ですので、教職員をはじめ学園内の大学と保護者、生徒との交流の機会をさらに増やし優秀な学生を送り出せる学校づくりを期待しています。

○明確な目標のない生徒に対しても目標を持って努力できるよう、細やかな配慮をお願いしたいです。学園内に特色ある3つの大学を持っているという強みもありますので、より多くの生徒に内部進学の実選択肢が持てるよう期待しております。

保健及び危機管理に関すること

○カウンセリングというと敷居が高く感じる生徒がいるようですので、気軽に利用できるような状況になればいいかと思っています。

○生徒が読みやすい「保健だより」を発行しておられ、興味喚起を上手にされていると思う。また、不測の事態に備えるためAEDやアナフィラキシー等に関する研修や実習も行われているとのことなのでより一層充実させていただきたい。

○定期的に健康に関する注意喚起をしていただきありがとうございます。多感な年齢の生徒たちの心のケアにも期待しております。

○保健室の担当教職員の先生方の努力がうかがえます。非常によく共有されている項目だと思います。

○保健室は積極的に情報発信に努めておられ、いつもありがたいです。

○保健室は体調のすぐれないときに利用することはもちろんですが、生徒の相談や日々の日常会話を通じて、不登校やいじめなどの兆候が早期に気付くことができ、生徒にとって話しやすく、気軽に出入りできる環境づくりが求められてると思います。相談室を訪れて保護者に話しにくいようなことも相談しやすい環境を整えられてることでしょう。引き続きカウンセリングの重要性をお伝えください。

募集活動に関すること

○学校の HP、SNS 等で積極的に情報を公開していますが、更新が、頻繁であればアクセス数も増加するのではないのでしょうか。魅力のある常翔の良さをもっと多くの方に知っていただき、関心を持つ方々が増える事を期待しています。

○学校ホームページや各学習塾等への本校の情報提供・公開も良く出来ていると考えます。今後も引き続き継続していただきたい。

○高校無償化の影響もあると思いますが、定員を大きく上回る入学者を確保できていることは非常に喜ばしい傾向だと思います。入試期間に限らず普段から中学校への訪問やイベントへの参加等教職員の皆さんの努力の成果だと思います。ホームページもかなり充実しており細かい情報発信も以前よりも多くなってるように感じます。一方で、ここしばらく校長ブログの更新がないことが少し気になっています。行事や学校の雰囲気が伝わるよう、今後も積極的な情報発信を期待しております。

○私立無償化の流れで志望者が増えてきていると聞く。入試制度の変革も必要だが、学校自体の魅力（進路？施設？人？）を上げていただき、選ばれる学校になっていただきたい。

○保護者、生徒どちらが閲覧しても魅力的な選ばれる学校になるため、HP の充実は必要かと思う。いつ見ても代り映えしない HP だと次第にアクセスする頻度が減ると感じます。常翔学園は行事も充実していますし、HP を覗きたくなる、そして実際に学校に足を運びたくなるような情報提供を期待しております。

以上